

第2次山陽小野田市健康増進計画 スマイルエイジングプラン（素案）に関する資料について

<p>計画策定の趣旨、目的及び背景</p>	<p>本市では、健康増進法に基づき、平成21年に「山陽小野田市SOS健康づくり計画」を策定し、健康づくりの推進を行ってきましたが、平成30年度が計画の最終年度となります。そこで、平成31年度からも引き続き、市民の健康増進を図るため、「第2次山陽小野田市健康増進計画～スマイルエイジングプラン～」を策定するものです。</p>
<p>計画の概要</p>	<p>平成29年度に健康づくりに関する市民意識調査を約3千人の市民を対象に、年代別・性別・校区別に人口比率に合わせた無作為抽出により行いました。その他、国保データベースや県等のデータ、健（検）診の受診率等を分析し、本市の健康を取り巻く現状把握と課題の抽出を行い、健康寿命延伸に向けた取り組みを考えました。対策では、日常生活を「食生活」、「運動・身体活動」、「こころ・休養」、「たばこ・アルコール」、「歯・口腔」、「健康管理・がん検診・特定健診等」の6つの分野に分けて、市民、地域・関係機関・行政がそれぞれの立場でできることを具体的に例示しています。また、市民が特に重点的に取り組むべきと考える疾病（がん、高血圧、糖尿病、う歯・歯周病、認知症）の予防や重症化予防の必要性を説いています。さらに、健康づくりのきっかけや継続に不可欠な仲間づくり「ソーシャル・キャピタル」を活用した健康づくりについても取り組んでいきます。</p> <p>また、この計画は健康増進計画であると同時に、市町村に策定が義務付けられている自殺対策基本法に基づく「自殺対策計画」も内包しています。</p>
<p>計画策定での考え方、論点</p>	<p>市民アンケートの実施、市民ワークショップの開催、健康増進計画検討委員会での活発な議論等、健康づくりに関係する団体や健康づくりに関心のある個人等、多くの意見を取り入れ策定しました。</p>
<p>附属機関で審議したときの会議録等</p>	<p>市のホームページの中で、健康づくり推進協議会の会議録を公開しています。</p>
<p>その他</p>	<p>計画期間は、市の最上位計画である第二次山陽小野田市総合計画との整合性を図るため、平成31年度（2019年度）から平成42年度（2030年度）までの12年間とします。</p>

